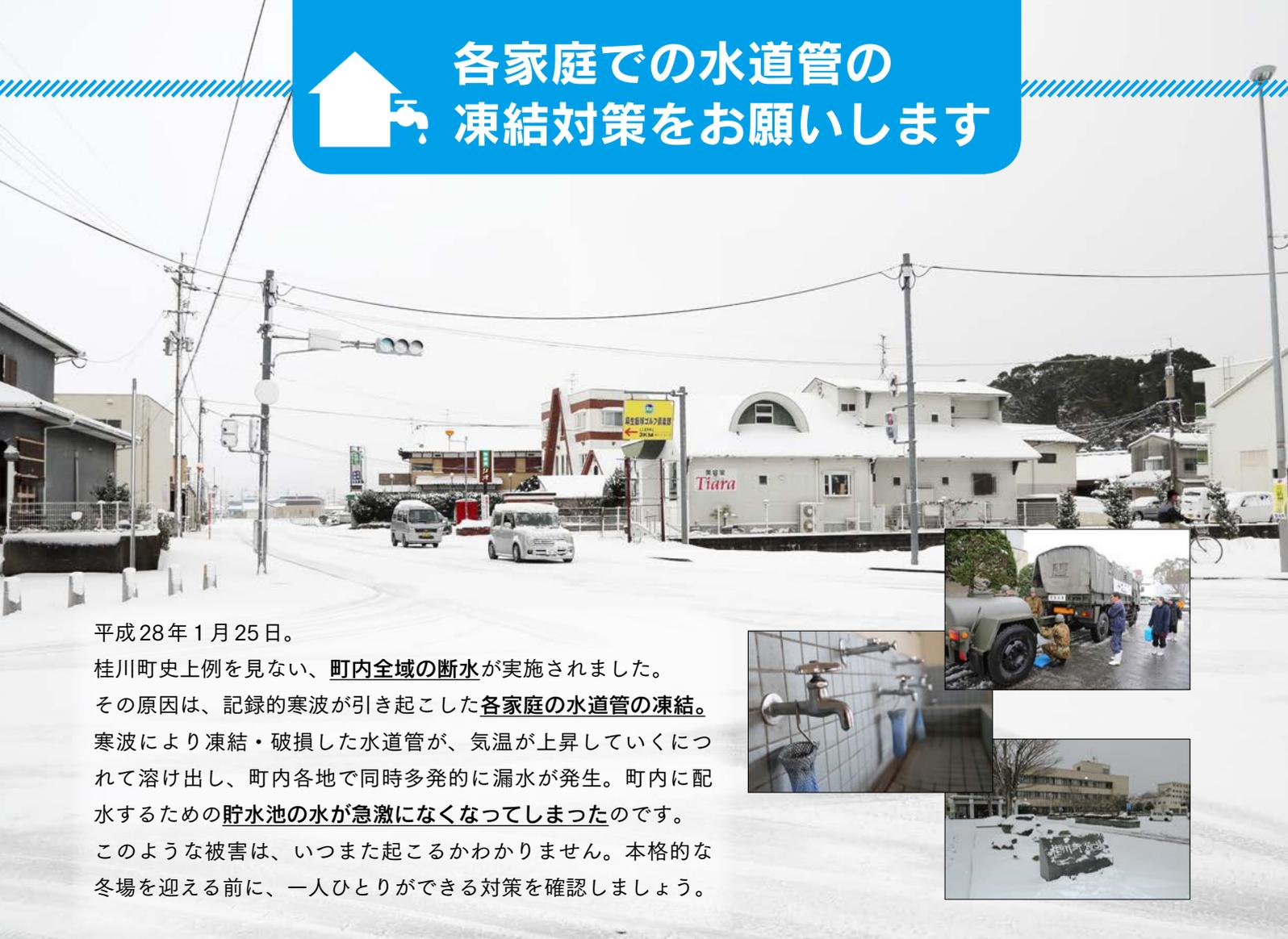




# 各家庭での水道管の凍結対策をお願いします



平成28年1月25日。

桂川町史上例を見ない、**町内全域の断水**が実施されました。

その原因は、記録的寒波が引き起こした**各家庭の水道管の凍結**。寒波により凍結・破損した水道管が、気温が上昇していくにつれて溶け出し、町内各地で同時多発的に漏水が発生。町内に配水するための**貯水池の水が急激になくなってしまった**のです。

このような被害は、いつまた起こるかわかりません。本格的な冬場を迎える前に、一人ひとりができる対策を確認しましょう。



## 1 こんな水道管は注意！

- ◆屋外で風が直接あたる場所にある水道管
- ◆北側の日陰にある水道管
- ◆カバーが外れたむき出しの水道管や温水器の排水管



外気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍結・破損しやすくなります。

低温注意の予報が出た際は、**水道管の凍結対策**をお願いします。

【問合せ先】水道課 水道係  
☎65・3241

## 2 家庭でできる凍結対策

- ◆保温材をまく  
⇒水道管・蛇口を保温材（毛布などでも可）で包む。
- ◆少量の水を出し続ける  
⇒蛇口から少しずつ出し続ける。出した水は貯めておき再利用を。



## 3 水道管が凍結したら…

水道管の凍った部分にタオルなどをかぶせ、ぬるま湯でゆっくり時間をかけて溶かします。※熱湯を直接かけると破損を起こすので危険です。



## 4 漏水の確認方法



自宅のすべての蛇口を閉め、水道メーターの**パイロットマーク**が回っている場合、漏水している可能性があります。水道メーターは一般的に玄関付近の地面などに埋設されています。

## 5 水の貯め置きを

ペットボトルやふた付きポリ容器に水を貯め置き、備蓄飲料水として活用してください。また、お風呂の残り湯は、すぐに捨てずに貯めておくことで、断水時のトイレ用など生活用水として役立ちます。